



令和3年度学校だより

甲府市立南西中学校

銀杏 (いちょう)

第12号

学校教育目標 「たくましい心と体をもち 学び合える生徒の育成」

文責：校長 石井 敬

二学期がスタート！

“分散登校”のため、同日に始業式を2回行うというのは恐らく私たち職員にとっても初めての経験となりました。私自身に関しては、通常なら一発勝負の「校長先生の話」が2回できるという利点があり、自己満足ではありますが1回目より2回目の方がうまくしゃべれたような気がしています。もちろん、子どもたちには1回目も2回目も、心を込めて私の想いを伝えたいつもりです。

その想いというのは、

- コロナ感染の現状から、これ以上感染を広めないための分散登校であり諸活動の自粛・中止であることを理解し、改めて緊張感を持って感染防止にみんなでしっかりと取り組もうということ。
- 2学期は様々な行事や活動が予定されているが、コロナの状況によって実施か否かは未知数である。しかし、そんな時だからこそ、発想を転換して次に進む、知恵を絞って工夫する、新たなアイデアを考案するといった前向きな動きをみんなで創っていかうということ。
- そのためのキーワードが「なおざり」と「おざなり」。やらなければならないことを「なおざり」にせず、「おざなり」のまま終わらせないことを心にとめ、感染防止対策も含め日々の学習や学校生活、さらには行事等に対し本気で向き合い、打ち込み、精一杯取り組む二学期にしてほしいということ。



【分散登校では教室がいつもより広く感じられます！】

でした。職員室からの放送による始業式でしたので子どもたちの表情をうかがい知ることはできませんでしたが、“心のスイッチ”を入れるきっかけになってくれたら・・・と願うばかりです。

二学期の抱負！ ～代表生徒による発表より～



1年2組 前多 陽

中学校生活は、たくさんの初対面の友達との出会いから始まりました。僕たち1学年78名は相手のことを思いやり、尊重し合うことでみんなが仲良くなることができ、よいスタートを切ることができました。

一学期に僕が頑張ってきたことは、学級役員として学年やクラスのためにできることをあきらめずにしてきたことです。また、サッカーのクラブチームでの練習を頑張りながら、体づくりのために陸上の部活動にも力を入れてきました。勉強との両立にも取り組んできました。さらに、クラスみんなで良く取り組めたことはあいさつです。一学期の終わりのころには、クラスみんなが誰にでもするようになっていて、とても気持ちが良かったです。これからも続けていきたいです。

一方で、日々の生活の中でいくつかの課題も見つかりました。クラスみんなで話し合い、改善するための対策を立ててきました。二学期からも粘り強く課題に向き合い、日々チャレンジしていきたいです。

今日から二学期が始まります。二学期はまず「いちょう祭」に向けた準備があります。中学校に入学してから初めての、学校全体での大きな行事です。いちょう祭で絆を深め、みんなで成長していきたいです。その中で、1年生の特徴である元気な姿を2・3年生に見せたいです。

2年1組 井内菜歩

昨年よりも長い夏休みでした。ですが、例年通りのように旅行などには昨年と同じく行けませんでした。けれども、夏休みを通してたくさんのことを学びました。

私は人権の作文を書きました。世界には貧困や飢餓、虐待などで世界の子どもの5人に1人が苦しんでいるということを知りました。そしてその子たちを将来、私たちが笑顔にさせてあげたいと思いました。また、24時間テレビのドラマでは、日本にも家庭内の事情で苦しんでいる人やさみしい思いをしている人がたくさんいるということを知り、一人でも多くの人の力になりたいと思いました。そしてこのことをたくさんの人に広めていきたいです。

二学期には漢字検定や英語検定があるため、夏休みの期間を利用して勉強に集中できました。自分の興味のあることや勉強、部活などはいつもより取り組めたので、充実した休みになりました。

二学期は中学校生活の節目になる学期です。3年生に向けて、日常、そしていちょう祭などの行事を通して学んでいきたいです。これから9月に控えているいちょう祭では、3年生から文化を継承し、私たちの下の代へ繋げていきたいと思います。そして、学年を超えた繋がりをもっと増やしていけるように中堅学年として頑張っていきたいと思います。学年目標の「風林火山」のように一人一人がしっかりと自分の意見を持って、協力し、いちょう祭を成功させたいです。風のようにすばやく“考動”し、林のように協力し合い、火のように心を熱くし、山のように心を一つにし、コロナ対策をしっかりとした上で取り組んでいきたいです。

3年生になると、受検があります。今からでもその日に勉強したことの復習をするという習慣をつけて、3年生になってから焦らないようにしていきたいです。

この二学期で、2年生全体で意見が言えるようになること、時間を守り2分前には着席をするなどたくさんの課題があるので、それらを守り、中堅学年としてさらに成長していきたいです。



3年2組 名執 華称

受験生として迎えた夏休みは、1・2年生の時とは違い、自由になっている時間より勉強している時間が多くなり、一学期より受験に対する意識が高まりました。先日行うはずだったサマーテストは延期になってしまいました。自分の力が出し切れず悔しい思いをしないように引き続き勉強をしていきたいです。

緑学年の今学期の目標は、一学期の課題であった「登校時間、2分前着席を守る」ことや「提出物を期限までに出す」ことなどを目標にしていきたいです。これらの中で特に登校時間は全体的に1・2年生より遅く、8時20分になっても落ち着いて読書が始められず、中には登校時間に間に合わない人も何人かいました。二学期は学年生徒会が呼びかけなくても時間を守り、下級生の手本になれるようにしていきたいです。「時間を守る」ことや「提出物を期限までに出す」ことは社会に出たら当たり前のことです。私たち3年生が社会に出るのは、そう遠くない未来です。4月になれば義務教育が終わり、高校生になる人や社会で働く人もいると思うので中学校生活中に当たり前のようにしていきたいです。

そして、二学期は、二度延期になってしまった修学旅行や、中学校生活最後のいちょう祭などたくさんの行事があります。修学旅行は予定していた京都・奈良ではなく、長野・富山になってしまいましたが、クラス、学年で協力して受験を乗り越えられる力が身につけばいいなと思います。いちょう祭は私たち3年生しか知らない南西中の伝統がたくさんあるので、1・2年生に「繋承」できるようにしたいです。

